

技術学び商品で勝負

障害者ら製菓講習修了

神戸



プロから学んだ焼き菓子の技術を披露する受講生＝神戸市中央区生田町4

障害のある人らが、一
流パティシエから洋菓子
の製造技術を学ぶ講習の
修了式が七日、神戸市中
央区のカフェフロイン

・ステーション」(同市
東灘区、竹中ナミ理事長

洋菓子業界で活躍する

人材を育てる「神戸スウィーツ・コンソーシアム」の一環。オーストリア政府公認の「製菓マイスター」で、製菓会社モロソフの八木淳司さん(五七)らが講師を務めた。神戸や大阪などの作業所で菓子作りに取り組み受講生は六月から計四回、焼き菓子やチョコレートムース、ケーキなどの作り方を学んだ。

修了式では、大阪府内の作業所に通う深草健治さん(三三)が「(講習は)かけがえのない財産。一層お菓子作りに励みたい」と語り、支援者らが作品を試食した。竹中理事長は「チャリティーではなく、顧客満足度の高

い商品で勝負できるよ話している。

(石沢菜々子)